

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:山口県下松市

1. 事業名	女性活躍支援事業								
2. 実施期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年2月21日								
3. 事業の趣旨・目的	女性活躍推進の前提となる、仕事と家庭生活の両立ができる働き方や人材育成など、女性が働く職場の環境整備について事業者に啓発を図り、男女がともに希望どおりの多様な生き方や働き方を叶えられる、豊かで活力ある持続可能な地域社会づくりを目指す。 また、女性への家事育児等の負担が重くなっていることも女性の活躍を阻害する要因の一つと考えられることから、男性に対し家庭生活への参画促進の働きかけを行うとともに、女性に対し、就労意欲や能力を高めるための取組を行う。								
4. 事業内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下のセミナーをオンライン及びオンデマンドにより実施した。また、事業所対象及び女性対象セミナーには一般の参加者のほかに、市の職員も参加し、意識の向上と知識の習得及び、スキルアップを図った。 ・事業所対象に、女性活躍推進のための環境整備を目的として、仕事と育児・介護の両立支援に関する支援制度や効果的な運用方法をテーマとした一部と、ハラスメント防止のための対策等をテーマとした二部との二部構成からなるセミナーを実施した。 ・主に子どものいる男性を対象に、育児参画促進を図るため、父親が育児を楽しむ方法やワーク・ライフ・バランス、配偶者とのパートナーシップをテーマとした講座を実施した。 ・女性対象に、育児と仕事を両立するために必要なスキルや、家族及び職場とのコミュニケーション、育休からの職場復帰の際のチェック項目等に関するセミナーを実施。併せて市の職員による保育サービスに関するミニ講座も実施した。 ・事業所における女性活躍を推進するため、事業所向けセミナーの案内チラシを送付する際に山口県の「やまぐち男女共同参画推進事業者」認証制度紹介チラシを同封して周知した。 ・子育て世帯を支援し、仕事と家庭の両立支援を目的として、事業所向け、女性向けセミナーにおいて「くだまる子育て応援アプリby母子モ」を紹介し、参加の促進を図った。								
5. 事業効果及び効果検証の概要	参加者対象に実施したアンケートによれば、満足度は事業所対象、男性対象、女性対象のセミナー全てにおいて100%と高く、それぞれ「育児休業や介護休業については柔軟に取得できる制度にすることや、取得や復帰後は当事者以外の職員の理解が大切だと思った」「育児に対する考え方を改めることができた。楽しんで育児をしたい」「働きながら育児をする上での考え方が変わった」などの感想が寄せられ、理解が深まり、気運の醸成が図られたと思われる。下松市女性活躍推進協議会で効果検証と課題の整理を行い、次年度事業の実施に生かすこととしている。								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	セミナー参加者数は目標数計84名に対し、計206名となり、目標以上の参加者を得た。習熟度についても、セミナー参加者対象に実施し、回収したアンケートによれば、事業者対象セミナー及び男性対象講座で100%、女性対象セミナーで95.5%となり、目標値を上回り、相応の普及啓発効果があったと評価できる。								
7. 今後の課題	事業所に対しては事業所対象セミナーに関しては、更に広く啓発を図るため、魅力的なタイトル設定や周知方法について検討する必要がある。具体的内容については、受講者から職場における仕事と家庭の両立に関する意識啓発について要望が寄せられたため、仕事と家庭の両立を支援するマネジメントや人材育成などについて更なる啓発が求められている。 男性に対しては、受講者アンケート等において男女双方から男性の家事・育児参画に関するセミナーを希望する意見や、育児に関する悩みが寄せられたため、継続的に生産年齢の男性対象に家事・育児参画の支援に資する講座を開催し、女性の負担軽減を図る必要がある。 女性向けセミナーについては、受講者からライフプランやキャリアプランに関する不安感について訴えがあったため、女性が自ら意欲を高め、キャリアアップにつながる就労意欲向上や能力向上に資するセミナーを行う必要があると思われる。 今後は、オンライン、動画配信、対面方式等、それぞれの特性を生かして、実施方法も検討する必要があると思われる。								
8. 事業の実施体制	下松市女性活躍推進協議会構成事業所や団体等(下松公共職業安定所、下松商工会議所、市内事業所、学識経験者、市民)と連携し課題と現状を共有、事業実施にあたってテーマ設定や講師選定など具体的項目について協議を行った。また、セミナーの周知に協力を仰ぐとともに、参加者の推薦を依頼した。								
9. 経費の内訳	(単位:円)								
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
1	女性活躍支援事業	2(1)	4年度当初予算	3年度補正予算	765,125	382,000	0	383,125	
					0				
					0				
					0				
	合計				765,125	382,000	0	383,125	
10. 担当者名及び連絡先	所属部署:下松市健康福祉部人権推進課男女共同参画室 電話番号:0833-45-1825 電子メールアドレス:jinken@city.kudamatsu.lg.jp								
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載								

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分) 個別事業

市町村名:山口県下松市

事業番号	1
1. 個別事業名	女性活躍支援事業
2. 実施期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年2月21日
3. 総事業費	765,125円
4. 事業内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下のセミナーをオンライン及びオンデマンドにより実施した。また、事業所対象及び女性対象セミナーには一般の参加者のほかに、市の職員も参加し、意識の向上と知識の習得及び、スキルアップを図った。 ・事業所対象に、女性活躍推進のための環境整備を目的として、仕事と育児・介護の両立支援に関する支援制度や効果的な運用方法をテーマとした一部と、ハラスメント防止のための対策等をテーマとした二部との二部構成からなるセミナーを実施した。 ・主に子どものいる男性を対象に、育児参画促進を図るため、父親が育児を楽しむ方法やワーク・ライフ・バランス、配偶者とのパートナーシップをテーマとした講座を実施した。 ・女性対象に、育児と仕事を両立するために必要なスキルや、家族及び職場とのコミュニケーション、育休からの職場復帰の際のチェック項目等に関するセミナーを実施。併せて市の職員による保育サービスに関するミニ講座も実施した。 ・事業所における女性活躍を推進するため、事業所向けセミナーの案内チラシを送付する際に山口県の「やまぐち男女共同参画推進事業者」認証制度紹介チラシを同封して周知した。 ・子育て世帯を支援し、仕事と家庭の両立支援を目的として、事業所向け、女性向けセミナーにおいて「くだまる子育て応援アプリby母子モ」を紹介し、参加の促進を図った。
5. 事業効果及び効果検証の概要	参加者対象に実施したアンケートによれば、満足度は事業所対象、男性対象、女性対象のセミナー全てにおいて100%と高く、それぞれ「育児休業や介護休業については柔軟に取得できる制度にすることや、取得や復帰後は当事者以外の職員の理解が大切だと思った」「育児に対する考え方を改めることができた。楽しんで育児をしたい」「働きながら育児をする上での考え方が変わった」などの感想が寄せられ、理解が深まり、気運の醸成が図られたと思われる。下松市女性活躍推進協議会で効果検証と課題の整理を行い、次年度事業の実施に生かすこととしている。
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	セミナー参加者数は目標数計84名に対し、計206名となり、目標以上の参加者を得た。習熟度についても、セミナー参加者対象に実施し、回収したアンケートによれば、事業者対象セミナー及び男性対象講座で100%、女性対象セミナーで95.5%となり、目標値を上回り、相応の普及啓発効果があったと評価できる。
7. 今後の課題	事業所に対しては事業所対象セミナーに関しては、更に広く啓発を図るため、魅力的なタイトル設定や周知方法について検討する必要がある。具体的内容については、受講者から職場における仕事と家庭の両立に関する意識啓発について要望が寄せられたため、仕事と家庭の両立を支援するマネジメントや人材育成などについて更なる啓発が求められている。 男性に対しては、受講者アンケート等において男女双方から男性の家事・育児参画に関するセミナーを希望する意見や、育児に関する悩みが寄せられたため、継続的に生産年齢の男性対象に家事・育児参画の支援に資する講座を開催し、女性の負担軽減を図る必要がある。 女性向けセミナーについては、受講者からライフプランやキャリアプランに関する不安感について訴えがあったため、女性が自ら意欲を高め、キャリアアップにつながる就労意欲向上や能力向上に資するセミナーを行う必要があると思われる。 今後は、オンライン、動画配信、対面方式等、それぞれの特性を生かして、実施方法も検討する必要があると思われる。